



Cloud Volumes ONTAP 9.6 の新機能

Cloud Volumes ONTAP

Ben Cammett
February 13, 2021

目次

Cloud Volumes ONTAP 9.6 の新機能	1
9.6 P8 (2020 年 6 月 2 日)	1
9.6 P7 (2020 年 4 月 8 日)	1
9.6 P6 (2020 年 3 月 6 日)	1
AWS の更新プログラム (2020 年 2 月 16 日)	1
Azure での DS15_v2 のサポート (2020 年 2 月 12 日)	2
9.6 P5 (2019 年 12 月 26 日)	2
9.6 P4 (2019 年 11 月 14 日)	2
9.6 P3 (2019 年 10 月 23 日)	2
GCP Marketplace での従量課金制サブスクリプション (2019 年 10 月 6 日)	3
GCP で Cloud Volumes ONTAP が一般提供されています (2019 年 9 月 3 日)	3
9.6 P2 (2019 年 8 月 29 日)	3
9.6 GA (2019 年 7 月 15 日)	3
9.6 RC1 (2019 年 6 月 16 日)	3
アップグレードに関する注意事項	5

Cloud Volumes ONTAP 9.6 の新機能

Cloud Volumes ONTAP 9.6 には、いくつかの新機能と機能拡張が含まれています

その他の機能と機能拡張は、Cloud Manager の最新バージョンで導入されました。を参照してください
["Cloud Manager リリースノート"](#) を参照してください。

9.6 P8 （ 2020 年 6 月 2 日）

Cloud Volumes ONTAP 9.6 P8 パッチリリースは、Cloud Manager 3.8 以降で利用できるようになりました。既存のシステムのこのパッチリリースへのアップグレードを求めるプロンプトが Cloud Manager に表示されます。"[P8 パッチで修正されたバグのリストを表示します](#)"（ネットアップサポートサイトへのログインが必要です）。

9.6 P7 （ 2020 年 4 月 8 日）

Cloud Volumes ONTAP 9.6 P7 パッチリリースは、Cloud Manager 3.8 以降で利用できるようになりました。既存のシステムのこのパッチリリースへのアップグレードを求めるプロンプトが Cloud Manager に表示されます。"[P7 パッチで修正されたバグのリストを表示します](#)"（ネットアップサポートサイトへのログインが必要です）。

9.6 P6 （ 2020 年 3 月 6 日）

Cloud Volumes ONTAP 9.6 P6 パッチリリースは、Cloud Manager 3.8 以降で利用できるようになりました。既存のシステムのこのパッチリリースへのアップグレードを求めるプロンプトが Cloud Manager に表示されます。"[P6 パッチで修正されたバグのリストを表示します](#)"（ネットアップサポートサイトへのログインが必要です）。

AWS の更新プログラム （ 2020 年 2 月 16 日）

新しい EC2 インスタンスのサポートと、サポートされるデータディスク数の変更が導入されました。

新しいインスタンスのサポート

Premium ライセンスまたは BYOL ライセンスを使用する場合、Cloud Volumes ONTAP 9.6 ではいくつかの新しい EC2 インスタンスタイプがサポートされるようになりました。

- c5.9xlarge のサイズ
- c5d.18 x ラージ ^{1,2}
- m5d.8xlarge ^{1,2}

^{^1} このインスタンスタイプには、Cloud Volumes ONTAP が _Flash Cache _ として使用するローカル NVMe ストレージが含まれています。"[詳細はこちら](#)。"

² これらのインスタンスタイプは、9.6 P3 以降でサポートされています。

"これらの EC2 インスタンスタイプの詳細については、[こちらを参照してください](#)。"

["AWS でサポートされる 9.6 構成の詳細はこちらをご覧ください"](#)。

サポート対象のデータディスク

C5、m5、および r5 インスタンスで 1 つの少ないデータディスクがサポートされるようになりました。シングルノードシステムの場合は、22 本のデータディスクがサポートされます。HA ペアの場合、ノードあたり 19 本のデータディスクがサポートされます。

["AWS のストレージの制限に関する詳細は、こちらをご覧ください"](#)。

Azure での DS15_v2 のサポート（2020 年 2 月 12 日）

Cloud Volumes ONTAP が、シングルノードシステムと HA ペアの両方で、Azure の DS15_v2 仮想マシンタイプでサポートされるようになりました。

["DSv2 シリーズの詳細については、こちらをご覧ください"](#)。

["サポートされる 9.6 構成の詳細については、Azure を参照してください"](#)。

9.6 P5（2019 年 12 月 26 日）

Cloud Volumes ONTAP 用の 9.6 P5 パッチリリースが Cloud Manager から利用できるようになりました。既存のシステムのこのパッチリリースへのアップグレードを求めるプロンプトが Cloud Manager に表示されます。["P5 パッチで修正されたバグのリストを表示します"](#)（ネットアップサポートサイトへのログインが必要です）。

9.6 P4（2019 年 11 月 14 日）

Cloud Volumes ONTAP 9.6 P4 パッチリリースは、Cloud Manager から入手できるようになりました。既存のシステムのこのパッチリリースへのアップグレードを求めるプロンプトが Cloud Manager に表示されます。["P4 パッチで修正されたバグのリストを確認します"](#)（ネットアップサポートサイトへのログインが必要です）。

9.6 P3（2019 年 10 月 23 日）

Cloud Volumes ONTAP 9.6 P3 パッチリリースが Cloud Manager から利用できるようになりました。Cloud Manager から、既存のシステムのこのパッチリリースへのアップグレードを求められます。["P3 パッチで修正されたバグのリストを表示します"](#)（ネットアップサポートサイトへのログインが必要です）。

このリリースでは、バグ修正に加えて、次の機能も有効になっています。

- AWS で c5.18xlarge インスタンスタイプがサポートされます。
- Azure でシングルノードシステムのアグリゲートの最大サイズが拡張されました：352TB の物理容量がサポートされるようになりました。

シングルノードシステムの最大アグリゲートサイズは、これまでは 200TB でした。

GCP Marketplace での従量課金制サブスクリプション（2019 年 10 月 6 日）

Google Cloud Platform Marketplace で Cloud Volumes ONTAP に登録すれば、Cloud Volumes ONTAP の料金を支払うことができます。

["Google Cloud Platform Marketplace : Cloud Manager for Cloud Volumes ONTAP"](#)

GCP で Cloud Volumes ONTAP が一般提供されています（2019 年 9 月 3 日）

Cloud Volumes ONTAP は、お客様が独自のライセンスを使用（BYOL）したときに、一般的に Google Cloud Platform（GCP）で利用できるようになりました。従量課金制のプロモーションもご利用いただけます。このキャンペーンでは、無制限のシステム数のライセンスが無料で提供されており、2019 年 9 月末に有効期限が切れます。

- ["GCP の使用を開始する方法をご確認ください"](#)
- ["サポートされている構成を表示する"](#)

9.6 P2（2019 年 8 月 29 日）

Cloud Volumes ONTAP 9.6 P2 パッチリリースは、Cloud Manager から入手できます。Cloud Manager から、既存の 9.5 および 9.6 のシステムをこのパッチリリースにアップグレードするように求められます。["P2 パッチで修正されたバグのリストを表示します"](#)（ネットアップサポートサイトへのログインが必要です）。

9.6 GA（2019 年 7 月 15 日）

Cloud Volumes ONTAP 9.6 の General Availability（GA）リリースが見積もり可能になりました。GA リリースにはバグの修正が含まれています。既存のシステムをこのリリースにアップグレードするよう求めるプロンプトが Cloud Manager に表示されます。



Cloud Volumes ONTAP は、Google Cloud Platform のプライベートプレビューに残ります。

9.6 RC1（2019 年 6 月 16 日）

Cloud Volumes ONTAP 9.6 RC1 は、AWS、Azure、Google Cloud Platform で利用できます。このリリースには、次の機能が含まれています。

- [\[Private preview of Cloud Volumes ONTAP in Google Cloud Platform\]](#)
- [\[Data tiering with HA pairs in Azure\]](#)
- [\[Support for FlexCache volumes\]](#)
- [\[Additional ONTAP changes\]](#)

Google Cloud Platform での Cloud Volumes ONTAP のプライベートプレビュー

Google Cloud Platform の Cloud Volumes ONTAP のプライベートプレビューが利用できるようになりました。他のクラウドプロバイダと同様に、Cloud Volumes ONTAP for Google Cloud Platform を使用すると、コストの削減、パフォーマンスの向上、可用性の向上を実現できます。

Cloud Volumes ONTAP は、GCP でシングルノードシステムとして利用でき、オブジェクトストレージへのデータ階層化をサポートします。

プライベートプレビューに参加するには、ng-Cloud-Volume-ONTAP-preview@netapp.com にリクエストを送信します。

Azure の HA ペアによるデータ階層化

データ階層化が Microsoft Azure の Cloud Volumes ONTAP HA ペアでサポートされるようになりました。データ階層化により、使用頻度の低いデータを低コストの BLOB ストレージに自動的に階層化できます。

["Cloud Manager でデータの階層化を設定する方法について説明します"](#)。

FlexCache ボリュームのサポート

FlexCache ボリュームは、元の（またはソース）ボリュームから NFS 読み取りデータをキャッシュするストレージボリュームです。その後キャッシュされたデータを読み取ることで、そのデータへのアクセスが高速になります。

FlexCache を使用すると、データアクセスを高速化したり、アクセス頻度の高いボリュームのトラフィック負荷を軽減したりできます。FlexCache ボリュームを使用すると、元のボリュームにアクセスせずに直接データを使用できるため、特にクライアントが同じデータに繰り返しアクセスする場合に、パフォーマンスの向上に役立ちます。FlexCache ボリュームは、読み取り処理が大量に発生するシステムワークロードに適しています。

現時点では、Cloud Manager で FlexCache ボリュームを管理することはできませんが、FlexCache CLI または ONTAP System Manager を使用して、ONTAP ボリュームを作成および管理できます。

- ["『FlexCache Volumes for Faster Data Access Power Guide』を参照してください"](#)
- ["System Manager での FlexCache ボリュームの作成"](#)

3.7.2 リリース以降、Cloud Manager はすべての新しい Cloud Volumes ONTAP システムに対して FlexCache ライセンスを生成します。ライセンスの使用量は 500GB に制限されています。

ONTAP に関するその他の変更点

ONTAP 9.6 には、Cloud Volumes ONTAP ユーザの関心がある可能性のあるその他の変更が含まれています。

- SnapMirror レプリケーションで、転送中の通信で TLS 1.2 暗号化がサポートされるようになりました
- データ階層化（FabricPool）の機能拡張には、次のものがあり
 - ボリューム移動のサポート。コールドデータを再階層化する必要はありません
 - SVM ディザスタリカバリのサポート

9.6 リリースの詳細については、を参照してください ["ONTAP 9 リリースノート"](#)。

アップグレードに関する注意事項

- Cloud Volumes ONTAP のアップグレードが Cloud Manager から完了している必要があります。System Manager または CLI を使用して Cloud Volumes ONTAP をアップグレードしないでください。これを行うと、システムの安定性に影響を与える可能性
- Cloud Volumes ONTAP 9.6 には 9.5 リリースからアップグレードできます。
- シングルノードシステムのアップグレードでは、I/O が中断されるまで最大 25 分間システムがオフラインになります。
- HA ペアのアップグレードは無停止で、I/O が中断されません。無停止アップグレードでは、各ノードが連携してアップグレードされ、クライアントへの I/O の提供が継続されます。

Copyright Information

Copyright © 2021 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.